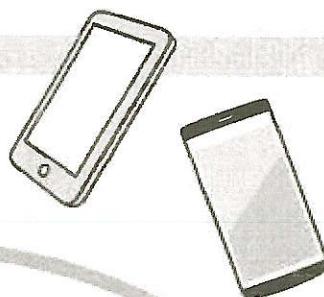


# ネット・スマホのある時代の子育て

乳幼児編

子どもたちのためにスマート&ネットの見せ方・使わせ方アドバイス

家事等で手が離せないとき  
ネットで動画を見せてています。  
ひとりでおとなしく  
待ってくれるので。



見守りながら用事ができるのは  
助かりますよね。

調査では、2歳児の62.6%<sup>\*</sup>がネットで  
動画等を見ていて、前年の43.8%  
から大きく増えています。

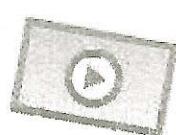
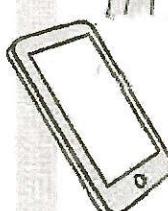
安全な使わせ方を  
考えましょう！

うちでは私たちの  
スマホを貸して  
そのまま使わせています。  
子どもだけで使う  
こともあります…



幼い子どもに貸すときは、  
一時的に小学生用フィルタリングを  
オンにすることをお勧めします。

実は、低年齢の子どもが使うスマホで  
フィルタリングを利用する人は15.7%\*。  
10~17歳(44.5%)の約3分の1  
という状況を心配しています。



\*令和3年度内閣府青少年インターネット利活用環境実態調査より

上手な使わせ方や安全設定は、次のページで。▶▶▶



子どもにネットを使わせていますが、不安もあります。



A これからはネットがますます身近に。正しく知って上手に使いましょう。

## ネットだからできること、リアルだからできること

遠くの祖父母とビデオ通話を楽しんだり、珍しい動物を見たりと、インターネットは子どもの好奇心を満たす道具です。

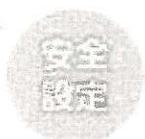
でも、実際に子どもが自分の目で見ること、手でさわって確かめるなど、五感を使って体験することも、とても大事です。リアルとネット、どちらもバランスよく体験させてあげましょう。



### デジタル社会を生きる子どもたちのために

これから社会では、ネットの良い面も危険な面も正しく理解して、上手に活用していくことが求められます。

今のうちから、どう使うかを親子と一緒に考え、デジタルスキルや社会性を育んでいきたいですね。



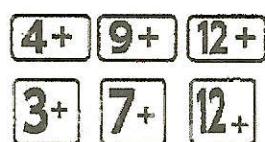
Q 親のスマホをそのまま使わせていますか…。



A 親のスマホにもフィルタリングやアプリの安全設定をしましょう。

## 子どもが使うスマホにはフィルタリングを

フィルタリングは、青少年に不適切な情報(アダルト・暴力など)やうつかりアクセスのトラブルから子どもを守るツールです。オン・オフ切り替えが簡単なものがありますので、保護者の機器にフィルタリングを導入し、子どもに貸すときにはオンにしましょう。また、子ども用アプリや年齢区分に合ったアプリを使わせましょう。



ゲームやアプリにも「〇才以上」と対象年齢の区分マークがあります。必ず確認しましょう。

## 安全・安心子ども用アプリ

子どもにぴったり！

**YouTube Kids**

YouTube Kidsは、子どもに見せたくないチャンネルをフィルタリングできる、子ども向けYouTubeです。無料で見られます。テレビで見ることもできます。



子ども向けアプリを入れる容量がない時は

YouTube 制限付きモード

検索

対応  
利用



Q

子どもが動画をずっと見ていて、なかなかやめてくれません。



A

子どもはまだ自分でコントロールできません。保護者が調整してあげて。

## 大人が正しい生活リズムに導く他律期

乳幼児は、正しい生活習慣を身につけさせたい大切な時期(他律期)。子どもが成長とともに自律していくようサポート(ペアレンタルコントロール)してあげましょう。

過度な使用を避けるため、時間管理ツールを利用したり、使う場所(リビングなど)を決めてることをおすすめします。



スクリーンタイム  
(iPhone)  
・iOS 12以降



Digital Wellbeing  
(Android)  
・Android OS 10以降



動画を長時間だらだら見ないようにしたい

YouTube 自動再生機能 オフ

検索

子どもの成長

自律期

- ・道徳心
- ・判断力

他律期

- ・ルール
- ・安全設定

保護者の見守り



Q

大人も知っておいた方が  
よいことは?



A

保護者も改めて、ネットの安全性について知りましょう。

## 子どもの安全を守るために気をつけること

子どもの写真や動画をSNSにアップする前にちょっと待って。

名札など個人が特定できるもの、撮影場所が分かるものなどが映っていると、犯罪に結びつくこともあります。注意が必要です。

また、自分の子以外の子どもが映っているものを無断でアップするのもNGです。必ず、その子の保護者に相談しましょう。



この情報は本当?



### 正しい情報を見極めましょう

ネット上に上がっている子育て情報も必ずしも信頼性が高いものとは限りません。

きちんとしたデータにもとづくものか、情報の出どころを確認しましょう。



Q ルールづくりってどうすればいいの？



A ママ、パパだけでなく  
子育てに関わる人みんなで考えましょう。

## ルールを守る＝正しい使い方のトレーニング

乳幼児期は、子どもがネットの正しい使い方を身につけられるよう、しつけとしてルールを考えてあげることが大切です。保護者だけでなく、子どものお世話をしてくれる祖父母等の意見も聞き、周りの大人全員でルールを共有できるといいですね。

また、子どもは、身近な大人をよく見ています。大人がお手本となる使い方をしましょう。

決めたルールがうまく守れない時や、子どもの成長にあわせて、ルールの見直しも重要です。  
守れたら、たくさんほめてあげましょう。



### お約束(ルール)の例

- 遊びたいときは、お父さん・お母さんに聞きました。
- ごはんとおやつのじかん、寝る前はやめましょう。
- 遊ぶのは、リビングで。
- 1日 分(時間)まで遊んでいいよ。



## 困った時の相談窓口

犯罪等のトラブルに遭ったときは

**#9110**

警察相談専用電話



子どもが誤って契約・課金したときは

**188**

消費者ホットライン



ネットで誹謗中傷を受けたときは

**違法・有害情報  
相談センター**



## 参考リンク

ネットを安全に利用するために

**10歳頃までの  
お子様への  
ネット利用対策**



制作：一般社団法人安心ネットづくり促進協議会

ゲーム・スマホでお悩みの保護者へ  
**子どもとネットの  
トリセツ**



制作：一般社団法人安心ネットづくり促進協議会

機器の使われ方についてチェック  
**未就学児の情報機器利用  
保護者向けセルフ  
チェックリスト  
(3歳から6歳)**



制作：子どもたちのインターネット利用について  
考える研究会

ネットの安全利用の注意点について

**「はじめて、ペア  
コです。～親と子の  
スマホの約束～」**

制作：独立行政法人情報処理推進機構

安心してゲームを楽しむために

**Nintendo  
みまもりSwitch**



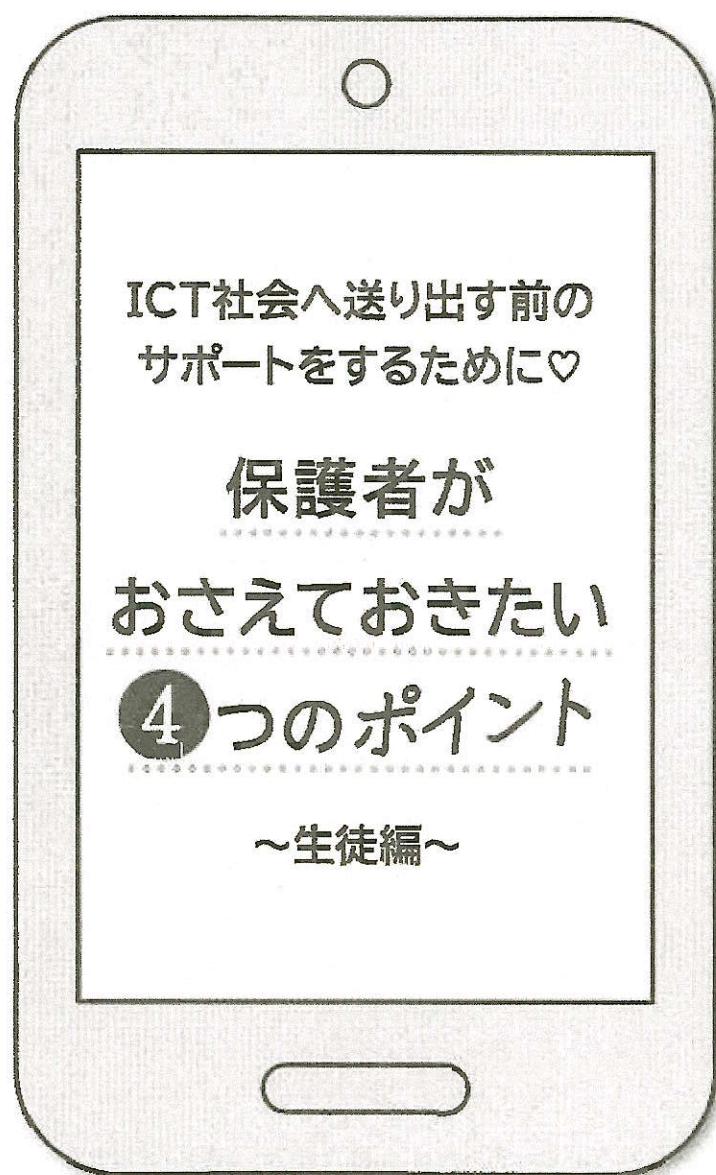
制作：任天堂株式会社

ネットとの向き合い方でお悩みの方へ  
**デジタル時代の  
子育てを一緒に  
考えてみよう！  
低年齢層(～6歳程度)の  
保護者対象**



制作：経済産業省

楽しく便利に使えるスキルだけではなく  
上手に・安全に使うためのスキルを身につけさせたい!  
それを習得するためのベストタイミングは 今 です。



18歳で成人になる子どもたちの明るい未来のために  
まずネット利用に関わる現状を正しく知り  
気になったことから一緒に考えてみましょう!



## ポイント

1

### 法令・規約などに違反する使い方をさせない!

「ついうっかり」「知らなかつた」という言い訳が通じないのはリアルもネットも同じ

#### 誹謗中傷・人権侵害

「あの人・あのお店、気に入らない!」

軽い気持ちで投稿した攻撃的な言葉(誹謗中傷)が名譽毀損や侮辱罪などの罪になることもあります。リツイート、リグラムなどの再投稿でも、誹謗中傷に加担したとみなされて、刑事・民事的な責任を負う可能性があります。



ワンポイント

ほとんどのSNSに、誹謗中傷を禁じる利用規約が存在します。使うならルールを守って!

#### 犯罪への加担(=加害者に!)

「簡単高収入」「裏バイト」

SNSで近づき、巧みな言葉で誘いをかける犯罪者。バイト感覚で応じて特殊詐欺の受け子などに利用され、逮捕されるケースも少なくありません。



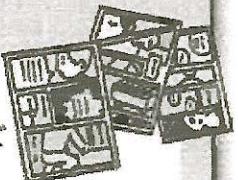
ワンポイント

簡単に高額を得られる安全な仕事などありません。「おいしい話には裏がある」ことを肝に銘じて!

#### 著作権の侵害

「みんなと共有したい!」

漫画・書籍・音楽・写真・画像・映画・テレビ番組、ライブ動画などを許可なくアップ



ロードしたり、それをダウンロードすると罪に問われることがあります。

ワンポイント

待ち受け画面などの私的利用なら可能なアイドルやキャラクターの画像も、不特定多数の目に留まるネットでの無許可利用はダメ!ご存知でしたか?

#### 脅迫・犯行予告

「冗談のつもり」「単なる悪ふざけ」

「匿名だからバレない」

そんな感覚で投稿したメッセージが、脅迫や業務妨害などの犯罪になることもあります。



ワンポイント

発信者情報は記録されるのがネットの世界。善惡の判断ができる年齢なのだから、正しい行動を!

## ポイント

3

### 中高生のネット利用に潜んでいるリスクを正しく知り、手軽に便利に使いこなしている世代だからこそ、気をつけておきたいことは

#### 『発信』のリスク

会話をするように投稿、書き込みをしている中高生。でも、発信者責任は意識していません。



自分が発信した情報の責任は自分にある。単なるつぶやきや再投稿でも、内容次第で社会的信用を失い、就職など将来に影響を与えることも!

一生背負うことになる「デジタルレタワー」

一度ネットに公開したら、消すことは限りなく不可能。動画や写真、つぶやきでも、不適切投稿は未来の自分に負の遺産として残ります。

個人を特定できる情報発信の危うさを知る

犯罪者が中高生のSNSから友達関係を探るのは簡単!

つながっているから、みんなで気をつけないと危険です。写真や動画の投稿には背景や写り込みへの気配りも大切です。

#### 『受信』のリスク

情報検索などの傾向から、使えば使うほど興味関心に合う情報やコメントが優先的に表示されるようになるのがインターネット。誰もが陥りがちな以下の現象、ご存知ですか?



情報がかたよる「フィルターバブル」

情報のふるい分けにより、泡に包まれたように自分に有益な見たい情報しか見えなくなること。

かたよりを増幅する「エコーチェンバー」

価値観の似た者同士の交流の繰り返しによって、考え方かたよりも増幅・強化されてしまうこと。

スマホを使いこなす中高生は、これらの現象がより強く生じるはず。表示された情報をうのみにせず、ネット以外の情報や身近な人の意見にも耳を傾け、多様な情報に接することが大切です。

ポイント  
2

## プライバシーを守ることは生命の安全に直結する！

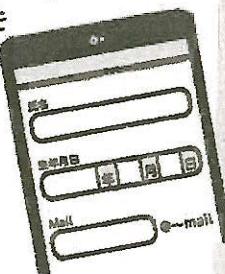
セキュリティ設定である程度スマホに守ってもらった上で、自分も気をつけて使う

### 個人が特定できる情報

「その入力、ちょっと立ち止まって考えて！」  
無料の占いサイトや無料ゲームなどを  
装い、犯罪に悪用する目的で情報を  
搾取するサイトやアプリも身近に  
あります。要注意！

#### ワンポイント

個人情報の安易な入力をやめると  
共に、SNSなどで他人に伝わらない  
ように工夫しましょう。



### 無料(フリー)Wi-Fiにはワナも

無料Wi-Fiの中には、情報を盗むために悪意で設置  
したものもあるため、自動接続する設定でWi-Fiを  
利用するのはとても危険です。

#### ワンポイント

自動接続ではなく、都度確認！  
正規の接続かどうかはWi-Fiの  
ステッカーなどを確認してから  
接続しましょう。

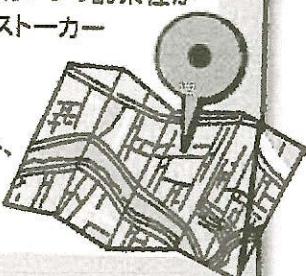


### 位置情報は諸刃の剣

位置情報は場所探しなどにとても便利。  
でも、居場所を公開してしまう危険も！  
特に気をつけたいのは『位置情報共有アプリ』。素性が  
明らかでない人を友達登録すると、ストーカー  
などの被害にあう可能性もあります。

#### ワンポイント

アクセス許可はアプリの使用中のみ、  
公開するのはリアルな友人知人だけ、  
など設定の工夫を！



### セキュリティ設定を活用

ウイルス侵入防止や、フィッシングサイト等へのうっかり  
アクセスを防ぐために、セキュリティソフトを導入し、OSと  
共に常に最新の状態にしておくことが大切です。  
もちろん、画面ロックの設定は最低限のお約束です。

#### ワンポイント

『ID=メールアドレス』、『パスワード=生年月日』  
は危険！使いまわしをやめ、想像が難しい  
文字の組み合わせを考えましょう。



## 一緒に考える！

いっぱい

### 『コミュニケーション』のリスク

ネット上でも会って話しているような感覚の  
中高生。緊張感や警戒心の少なさが、  
危険を招く要因となっています。



読む人の気持ちや表情を思い浮かべる  
表情や声が届かないメッセージのやり取りは、ささいなことで  
誤解が生じいじめなどに発展するケースも。送るときも読むときも、相手のことを考えることで、もめ事のリスクは軽減されます。

素性やメッセージを偽って近づいてくる人も

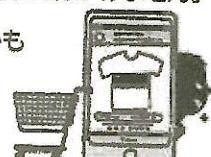
架空の人物になりすまし、時間をかけて信頼させ、脅迫・誘拐・  
ストーカー行為などに及ぶといったケースが後を絶ちません。  
特に、DM\*などで直接連絡を取ろうとしてくる相手は要注意。  
うまく断るメッセージを用意しておくのも賢いやり方です。

\*DM:ダイレクトメッセージ(当人同士以外の目に触れない直接のやり取り)

### 『売買・契約』のリスク

ネットショッピングやフリマアプリは手軽で便利ですが、  
買物や取引は「売買契約」であることを忘れてはいけません。

見た目は良さそうでも偽通販サイトかも  
代金を支払ったのに商品が届かない、  
激安サイトがメーカーを装った偽サイト  
だった等、さまざまなトラブルが起きて  
います。値段や在庫状況など、どこかに違和感があれば  
購入STOP！



“欲しい気持ち”や“価格の安さ”よりも信頼性  
人気のフリマは、ほとんどが個人間取引。掲載情報を  
うのみにせず、商品の状態や評価などの確認は不可欠です。  
また、保護者のクレジットカードの使用や、法律で禁止  
されている物の取引などをしないよう徹底しましょう。

家庭ができる！自立＆自律へのサポート